

# Canon

レーザビームプリンタ

## Satera

### ネットワークガイド／スタート編



ご使用前に必ず本書をお読みください。  
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

JPN

# 使用許諾契約書

本ソフトウェアをご使用になる前に、下記の使用条件をよくお読み下さい。ご使用になられた時点で、下記使用条件に同意してキヤノン株式会社（以下キヤノンといいます。）との間で契約が成立したものとさせていただきます。

1. 本ソフトウェアおよびその複製物に関する権利はその内容によりキヤノンまたはキヤノンのライセンサーに帰属します。
2. キヤノンは、本ソフトウェアのユーザー（以下ユーザーといいます。）に対し、本ソフトウェアに対応するキヤノン製品を利用する目的で本ソフトウェアを使用する非独占的権利を許諾します。
3. ユーザーは、本ソフトウェアの全部または一部を修正、改変、リバース・エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブル等することはできません。
4. キヤノン、キヤノンマーケティングジャパン株式会社およびキヤノンのライセンサーは、本ソフトウェアがユーザーの特定の目的のために適当であること、もしくは有用であること、または本ソフトウェアに瑕疵がないこと、その他本ソフトウェアについていかなる保証もいたしません。
5. キヤノン、キヤノンマーケティングジャパン株式会社およびキヤノンのライセンサーは、本ソフトウェアの使用に付随または関連して生ずる直接的または間接的な損失、損害等について、いかなる場合においても一切の責任を負いません。
6. ユーザーは、日本国政府または該当国の政府より必要な許可等を得ることなしに、本ソフトウェアの全部または一部を、直接または間接に輸出してはなりません。  
ユーザーは、本ソフトウェアを米国政府が輸出を禁止している国へ輸出または再輸出してはなりません。  
ユーザーは、本ソフトウェアを米国より取引を禁止されている個人・団体へ輸出または再輸出してはなりません。  
ユーザーは、本ソフトウェアを米国政府が輸出を禁止している国の国籍をもつ人に提供してはなりません。

以上  
キヤノン株式会社

# ■ 本書の構成について

**第1章** お使いになる前に

**第2章** ネットワークボードの取り付け

**第3章** ソフトウェアのインストール

**第4章** 付録

ネットワークボード取り付け時のトラブルの解決方法やソフトウェアのバージョンアップ方法などを掲載しています。

- 
- ・本書に記載されている内容は、予告なく変更されることがあります。あらかじめ、ご了承ください。
  - ・本書に万一ご不審な点や誤り、または記載漏れなどお気付きのことがありましたら、ご連絡ください。
  - ・本書の内容を無断で転載することは禁止されています。

# 目次

---

はじめに .....	.iv
本書の読みかた .....	.iv
マークについて .....	iv
ボタンの表記について .....	iv
画面について .....	v
略称について .....	v
規制について .....	.vi
商標について .....	vi

## 第1章 お使いになる前に

---

ネットワーク環境の確認 .....	1-2
ネットワーク環境で印刷・管理するときに必要な作業 .....	1-3
ネットワーク環境で印刷する環境を設定する .....	1-3
プリンタドライバをインストールする .....	1-4
プリンタのプロトコル設定をする .....	1-4
ネットワーク環境でプリンタを管理する .....	1-4

## 第2章 ネットワークボードの取り付け

---

パッケージの内容を確認する .....	2-2
ケーブルを用意する .....	2-3
各部の名称と機能 .....	2-4
ネットワークボードを取り付ける .....	2-5

## 第3章 ソフトウェアのインストール

---

必要なシステム環境 .....	3-2
ソフトウェアをインストールする .....	3-3
LBP5600、LBP3600 以外の場合 .....	3-4
LBP5600、LBP3600 の場合 .....	3-15
インストールが完了すると .....	3-25
Windows XP/Server 2003 の場合 .....	3-25
Windows 98/Me/2000 の場合 .....	3-26
ネットワークステータスプリントを印刷して動作を確認する .....	3-27

## 第4章 付録

---

ネットワークボードの取り外し .....	4-2
困ったときには .....	4-3
ネットワークボード取り付け時のトラブル .....	4-3
その他のトラブル .....	4-4
ネットワークボードを設定する .....	4-6
索引 .....	4-9
ソフトウェアのバージョンアップについて .....	4-10
情報の入手方法 .....	4-10
ソフトウェアの入手方法 .....	4-10

# はじめに

このたびは、キヤノン製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。ネットワークボード（NB-C1）は、プリンタをネットワークに接続し、ネットワークプリンタとしてご使用いただくための製品です。

本書は、ネットワークボード（NB-C1）をプリンタに取り付ける方法やプリンタをネットワークに接続する方法、ネットワーク環境で印刷するためのソフトウェアのインストールについて説明しています。本書をよくお読みの上、正しくご使用ください。また、本書はお読みいただいた後も大切に保管してください。

## 本書の読みかた

### マークについて

本書では、操作上必ず守っていただきたい事項や操作の参考となることなどの説明に、下記のマークを付けています。

**▲注意** 取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

**●重要** 操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルを防ぐために、必ずお読みください。

**○メモ** 操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

### ボタンの表記について

本書では、ボタン名称を以下のように表しています。

・コンピュータ画面上のボタン：[ボタン名称]

例：[OK]  
[設定]

## 画面について

本書で使われているコンピュータ操作画面は、お使いの環境によって表示が異なる場合があります。

操作時にクリックするボタンの場所は、(丸)で囲んでいます。

また、操作を行うボタンが複数表示されている場合は、それらをすべて囲んでいますので、ご利用に合わせて選択してください。

### 6 [次へ] をクリックします。



操作時にクリックするボタン

## 略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版：	Windows 98
Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版：	Windows Me
Microsoft® Windows NT® operating system 日本語版：	Windows NT
Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版：	Windows 2000
Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版：	Windows XP
Microsoft® Windows Server™ 2003 operating system 日本語版：	Windows Server 2003
Microsoft® Windows® operating system：	Windows

# 規制について

---

## 商標について

Canon、Canon ロゴ、LBP、NetSpot は、キヤノン株式会社の商標です。

Adobe、Adobe Acrobat、Acrobat Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の商標です。

Apple、Macintosh は、米国 Apple Computer, Inc. の商標です。

IBM、PowerPC は、米国 International Business Machines Corporation の商標です。

Microsoft、MS-DOS、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国および他の国における登録商標です。

Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の商標です。

Ethernet は、米国 Xerox Corporation の商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

# 1

## CHAPTER

# お使いになる前に

この章では、ネットワーク環境の確認、ネットワーク環境で使用するために必要な作業について説明しています。

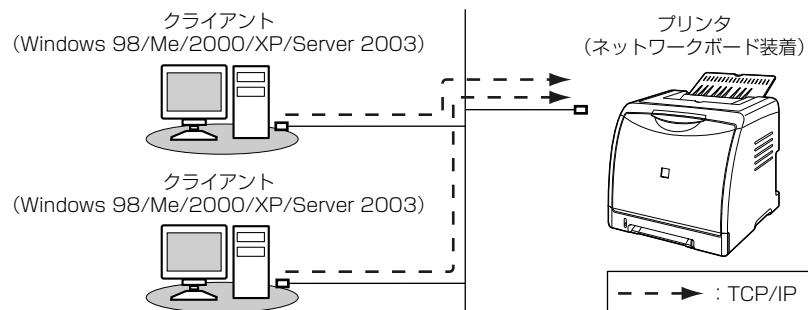
---

ネットワーク環境の確認	1-2
ネットワーク環境で印刷・管理するときに必要な作業	1-3
ネットワーク環境で印刷する環境を設定する	1-3
ネットワーク環境でプリンタを管理する	1-4

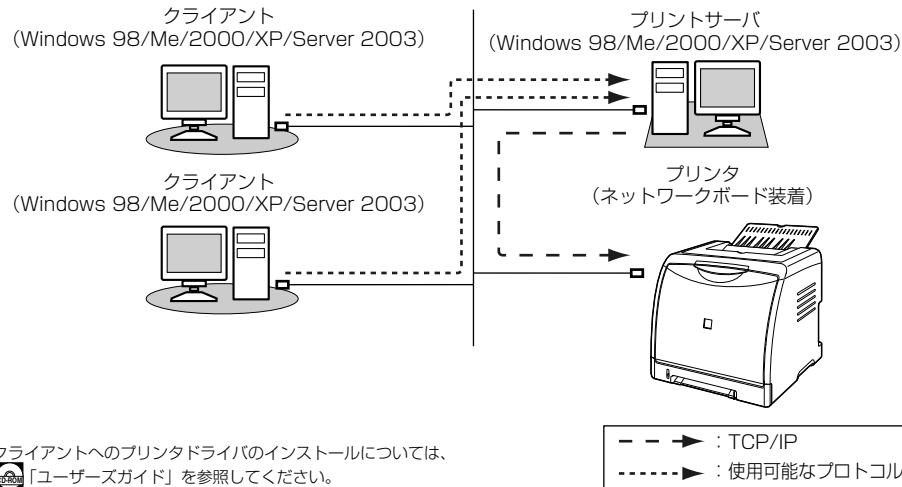
# ネットワーク環境の確認

ネットワークボードをプリンタに装着すると、次の図のようなネットワーク環境でお使いになることができます。ネットワークボードは、TCP/IP プロトコルに対応しています。

## ■ネットワークボードとコンピュータを直結する場合



## ■プリントサーバを経由して接続する場合



\* クライアントへのプリンタドライバのインストールについては、  
「ユーザーズガイド」を参照してください。

# ネットワーク環境で印刷・管理するときに必要な作業

## ネットワーク環境で印刷する環境を設定する

プリンタを設置したあとに行う作業は以下のとおりです。

### ■ネットワークボードを取り付ける

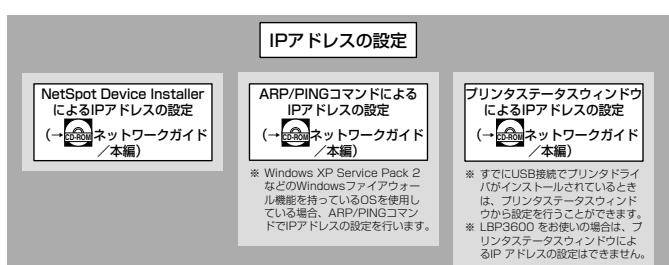
ネットワークボードの取り付け (→P.2-1)

### ■プリンタドライバをインストールする

\* プリンタドライバのインストール方法は、2種類あります。  
インストール方法によって、IPアドレスの設定方法やポートの作成方法が異なります。

<自動セットアップ>

<手動セットアップ>



### ポートの作成

Print Monitor Installerによる  
Canon CAPT Print Monitorのインストール  
(→CD-ROMネットワークガイド/本編)

### プリンタドライバのインストール

[プリンタの追加ウィザード]からのプリンタドライバのインストール  
(→CD-ROMネットワークガイド/本編)

### ■プリンタのプロトコル設定をする

\* プロトコル設定は、必要に応じて行います。  
プロトコル設定の方法は3種類あり、ソフトウェアによって設定できる項目が異なります。

### プロトコル設定

リモートUIによる  
プロトコル設定  
(→CD-ROMネットワークガイド/本編)

NetSpot Device Installerによるプロトコル設定  
(→CD-ROMネットワークガイド/本編)

FTPクライアントによるプロトコル設定  
(→CD-ROMネットワークガイド/本編)



: このマークが付いているガイドは、プリンタに付属のCD-ROMに収められているPDFマニュアルです。

## プリンタドライバをインストールする

プリンタドライバは、アプリケーションソフトから印刷するときに必要なソフトウェアです。プリンタドライバのインストール方法は以下の2種類あります。インストール方法によって、ネットワーク環境で印刷するために必要なIPアドレスの設定やポート(Canon CAPT Port)の作成方法が異なります。

### ■ CD-ROM Setup からインストールする (→P.3-1)

プリンタに付属のCD-ROM(CD-ROM Setup)からプリンタドライバをインストールすると、IPアドレスの設定、ポートの作成を一度に行うことができ、簡単にネットワーク環境で印刷する環境を設定することができます。

### ■ 各種ユーティリティソフトウェアを使用して、手動でインストールする (→ネットワークガイド／本編「第2章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」)

プリンタに付属のCD-ROMに収められているソフトウェア(「NetSpot Device Installer」、「Print Monitor Installer」)やARP/PINGコマンドを使ってIPアドレスの設定やポートを作成し、「[プリンタの追加ウィザード]」からプリンタドライバをインストールします。

## プリンタのプロトコル設定をする

プリンタドライバのインストールが終わったら、必要に応じてプリンタのプロトコル設定を行ってください。プリンタのプロトコル設定については、ネットワークガイド／本編「第2章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」を参照してください。

## ネットワーク環境でプリンタを管理する

「リモートUI」などのソフトウェアを使用して、プリンタの状況の確認や各種設定など、ネットワーク環境でプリンタの管理を行うことができます。ネットワーク環境でプリンタを管理する方法については、ネットワークガイド／本編「第3章 ネットワーク環境でプリンタを管理するには」を参照してください。

# ネットワークボードの取り付け

# 2

CHAPTER

この章では、ネットワークボードの各部の名称と機能や取り付けたなどについて、説明しています。

---

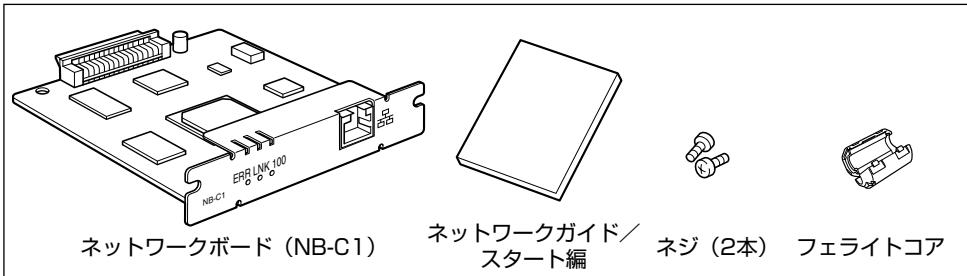
パッケージの内容を確認する . . . . .	2-2
ケーブルを用意する . . . . .	2-3
各部の名称と機能 . . . . .	2-4
ネットワークボードを取り付ける . . . . .	2-5

# パッケージの内容を確認する

2

ネットワークボードの取り付け

ネットワークボードを取り付ける前に、パッケージに次のものがすべて揃っているかどうかを確認してください。万一不足しているものや破損しているものがあった場合には、お買い求めの販売店までご連絡ください。



**▲注意** ネットワークボードを取り付けるときは、必ずプリンタの電源をオフにし、プリンタ本体に接続されているすべてのインターフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外してから作業を行ってください。そのまま作業を行うと、感電の原因になることがあります。

・ネットワークボードの取り扱いには注意してください。ネットワークボードの角や部品の鋭利な部分に触れると、けがの原因になることがあります。

**●重要** ネットワークボードには、静電気に敏感な部品などが使用されています。静電気による破損を防止するために、取り扱いに当たっては次のことをお守りください。

・一度室内の金属部分に手を触れ、体の静電気を逃がしてから作業してください。

・作業中に、ディスプレイなどの静電気を発生しやすいものに、触れないでください。

・ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。

・静電気の影響を避けるために、ネットワークボードは取り付ける直前まで保護袋から取り出さないでください。また、保護袋はネットワークボードを取り外すときに必要になります。捨てないで保管しておいてください。

・お使いのプリンタによって、対応するネットワークボードのファームウェアのバージョンが異なります。古いバージョンのファームウェアの場合、正常に動作しないことがあります。

キヤノンホームページ (<http://canon.jp/>) から、最新のアップデートファイルをダウンロードして、ファームウェアを更新してください。

なお、プリンタに付属の CD-ROM 内の「NB-C1\_Firmware」フォルダに収められているアップデートファイルを使用して、ファームウェアを更新することもできます。

プリンタに付属の CD-ROM に収められているファームウェアのバージョンの確認方法および更新方法については、「NB-C1\_Firmware」フォルダに収められている README ファイルをご覧ください。

**○メモ** 本ネットワークボードには、LAN ケーブルは付属していません。本ネットワークボードを装着して、プリンタをネットワークに接続する場合は、カテゴリ 5 対応のツイストペアケーブルが必要です。ケーブルやハブなどは、必要に応じて別途ご用意ください。

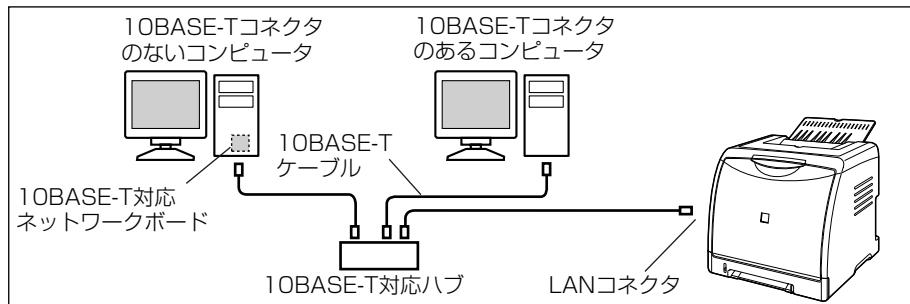
# ケーブルを用意する

カテゴリ 5 対応のツイストペアケーブルで本プリンタをネットワークに接続することができます。ケーブルやハブなどは、必要に応じて別途ご用意ください。

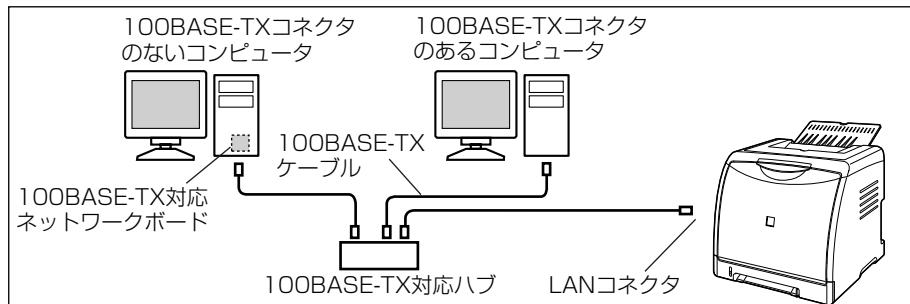
## ■ ネットワークの環境について

オプションのネットワークボードは、10BASE-T/100BASE-TX 接続に対応しています。

- 10BASE-T Ethernet ネットワークに接続する場合



- 100BASE-TX Ethernet ネットワークに接続する場合



- 本プリンタのネットワークボードは、上記以外のネットワークには接続できません。
- プリンタを接続するハブの空きポートを確認してください。空きポートがない場合は、ハブの増設が必要になります。

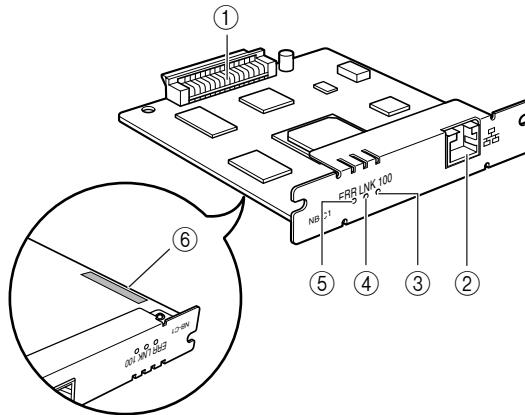


100BASE-TX Ethernet ネットワークに接続する場合は、ハブや LAN ケーブル、コンピュータ用ネットワークボードなど、LAN に接続している機器は、すべて 100BASE-TX に対応しているものが必要になります。詳しくはお買い求めの販売店、または「お客様相談センター」へお問い合わせください。

# 各部の名称と機能

2

ネットワークボードの取り付け



## ① プリンタ接続コネクタ

プリンタと接続するコネクタです。コネクタには直接手を触れないでください。

## ② LAN コネクタ

10BASE-T/100BASE-TXの LAN ケーブル接続部です。

## ③ 100 ランプ (緑色)

ネットワークボードが100BASE-TXでネットワークに接続されているときに、点灯します。  
10BASE-T 接続の場合は、点灯しません。

## ④ LNK ランプ (緑色)

ネットワークボードがネットワークに正しく接続されているときに、点灯します。

## ⑤ ERR ランプ (オレンジ色)

ネットワークボードが正常に動作していないときに、点灯または点滅します。

## ⑥ MAC アドレス

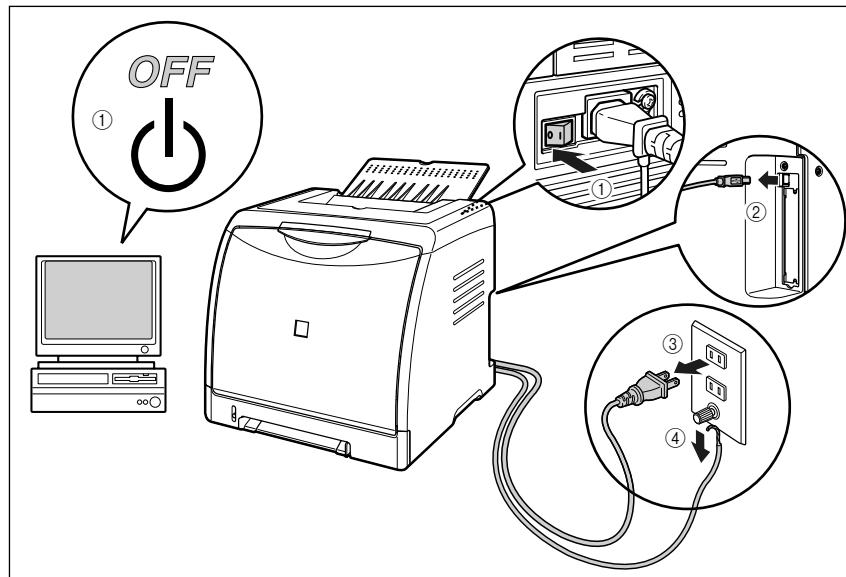
ARP/PING コマンドを使用して、IP アドレスを設定する場合に必要になります。また、プリンタドライバをインストールする場合に必要になることがあります。

# ネットワークボードを取り付ける

ネットワークボードは、次の手順でプリンタ本体の拡張ボードスロットに取り付けます。ネットワークボードの取り付け作業には、プラスドライバが必要です。あらかじめネジに合ったサイズのものを用意ください。

**■ 重要** ここに記載されている手順や、手順中のイラストがお使いのプリンタと異なる場合があります。取り付け手順の詳細については、「 ユーザーズガイド」を参照してください。

- 1 プリンタとコンピュータの電源をオフにし ①、USB ケーブルを抜き ②、電源プラグを電源コンセントから抜いて ③、アース線を専用のアース線端子から取り外します ④。

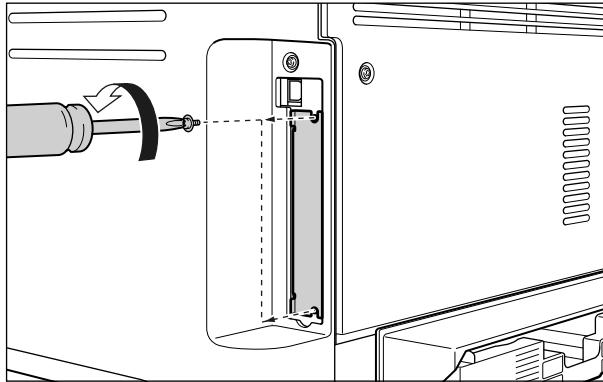


- 2 電源コード、アース線を取り外します。

作業用スペースが十分とれない場合は、作業しやすい場所にプリンタを移動します。

**■ メモ** オプションの両面ユニットが取り付けられているときは、プリンタから取り外します。取り外しかたについては、「 ユーザーズガイド」を参照してください。

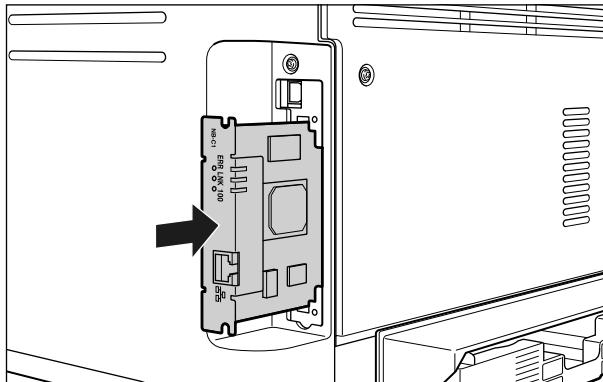
### 3 ネジを外して、拡張ボードスロットの保護板を取り外します。



**重要** 取り外した保護板とネジは、ネットワークボードを外したときに必要になります。なくさないように保管しておいてください。

### 4 ネットワークボードを拡張ボードスロットに差し込みます。

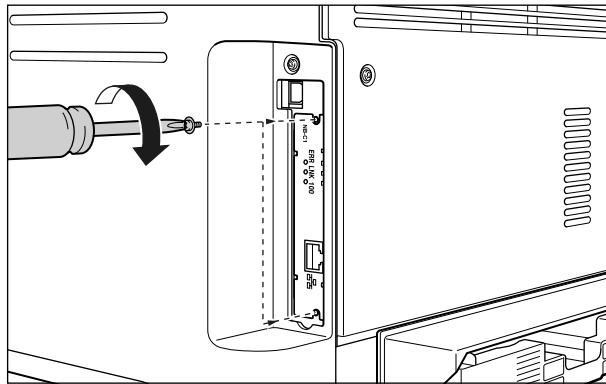
ネットワークボードは、金属製のパネル部分を持ち、ボードを拡張ボードスロット内部のガイドレールに合わせて差し込みます。



**重要**

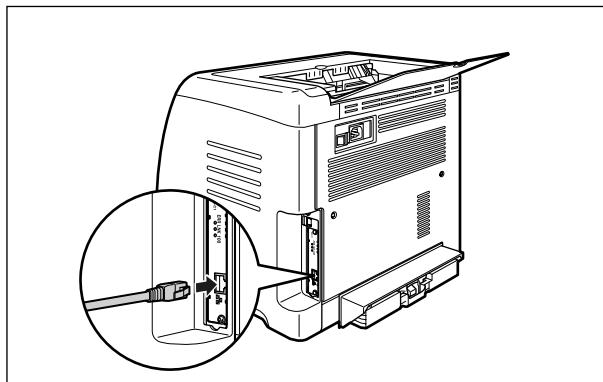
- ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。
- ネットワークボードのプリンタ接続コネクタを、拡張ボードスロット内部のコネクタに、しっかりと確実に押し込んでください。

## 5 ネットワークボードの上下を、付属の2本のネジで固定します。



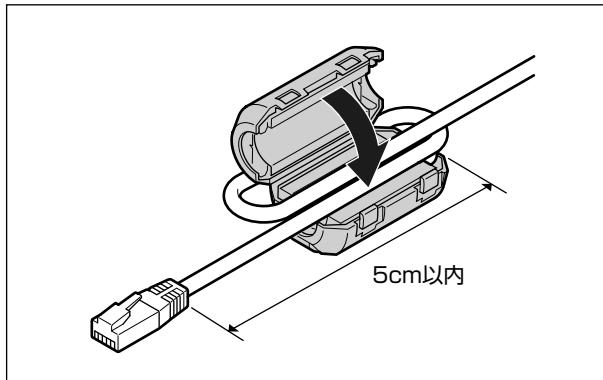
## 6 LAN ケーブルを接続します。

お使いのネットワークに合わせて、ネットワークボードの LAN コネクタに対応した LAN ケーブルを接続してください。



- 本ネットワークボードには、LAN ケーブルは付属していません。本ネットワークボードを装着して、プリンタをネットワークに接続する場合は、カテゴリ 5 対応のツイストペアケーブルが必要です。ケーブルやハブなどは、必要に応じて別途ご用意ください。
- オプションの両面ユニットが取り付けられていたときは、プリンタに取り付けます。取り付けかたについては、「 ユーザーズガイド」を参照してください。

- LBP3600以外のプリンタをお使いの場合、図のようにネットワークボードに同梱されているフェライトコアを LAN ケーブルに取り付けます。フェライトコアはプリンタに接続するコネクタから 5cm 以内の場所に取り付けます。



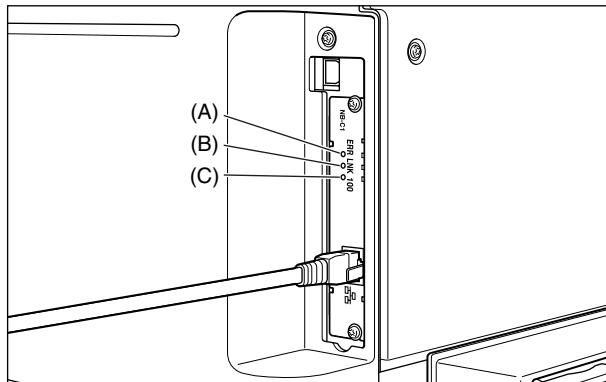
- 7** 電源コード、アース線を接続します。
- 8** アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントへ接続します。
- 9** 必要に応じて、USB ケーブルを接続します。
- 10** 電源スイッチの “I” 側を押して、プリンタの電源をオンにします。

## 11 ネットワークボードの LNK ランプ (緑) が点灯していることを確認します。

10BASE-T の場合は、LNK ランプが点灯していれば正常です。

100BASE-TX の場合は、LNK ランプと 100 ランプが点灯していれば正常です。

((A) : ERR ランプ (B) : LNK ランプ (C) : 100 ランプ)



正常に動作していない場合はプリンタの電源をオフにし、LAN ケーブルの接続やハブの動作、ネットワークボードの取り付け状態を確認してください。確認したあと、電源をオンにしても正常に動作しない場合は、「困ったときには」(→P.4-3) を参照してください。

### ■ 重要

お使いのプリンタによって、対応するネットワークボードのファームウェアのバージョンが異なります。古いバージョンのファームウェアの場合、正常に動作しないことがあります。

キヤノンホームページ (<http://canon.jp/>) から、最新のアップデートファイルをダウンロードして、ファームウェアを更新してください。

なお、プリンタに付属の CD-ROM 内の「NB-C1\_Firmware」フォルダに収められているアップデートファイルを使用して、ファームウェアを更新することもできます。

プリンタに付属の CD-ROM に収められているファームウェアのバージョンの確認方法および更新方法については、「NB-C1\_Firmware」フォルダに収められている README ファイルをご覧ください。

---

ネットワークボードの取り付けが完了しました。次に、ソフトウェアのインストールを行ってください。(→P.3-1)

---



# 3

CHAPTER

## ソフトウェアのインストール

この章では、ネットワーク環境で印刷するためのソフトウェアのインストール方法について説明しています。

---

必要なシステム環境 . . . . .	3-2
ソフトウェアをインストールする . . . . .	3-3
LBP5600、LBP3600以外の場合 . . . . .	3-4
LBP5600、LBP3600の場合 . . . . .	3-15
インストールが完了すると . . . . .	3-25
Windows XP/Server 2003の場合 . . . . .	3-25
Windows 98/Me/2000の場合 . . . . .	3-26
ネットワークステータスプリントを印刷して動作を確認する . . . . .	3-27



# 必要なシステム環境

3

ソフトウェアのインストール

プリンタドライバを利用するには、次のシステム環境が必要です。

## ■ OS ソフトウェア環境

- Microsoft Windows 98 日本語版
- Microsoft Windows Me 日本語版
- Microsoft Windows 2000 Server/Professional 日本語版
- Microsoft Windows XP Professional/Home Edition 日本語版
- Microsoft Windows Server 2003 日本語版(32 ビットプロセッサバージョンのみ)

**重要** • 日本語以外の OS には対応していません。

• 動作環境や推奨環境については、「 ユーザーズガイド」を参照してください。

## ■ インタフェース環境

- コネクタ：10BASE-T または 100BASE-TX
- プロトコル：TCP/IP

**メモ** • サウンドをお使いになる場合は、PC 音源（および PCM 音源のドライバ）が組み込まれている必要があります。PC スピーカードライバ（speaker.drv）はお使いにならないでください。  
• Macintoshへのプリンタドライバのインストール、および Macintoshからのネットワーク経由での印刷には対応しておりません。

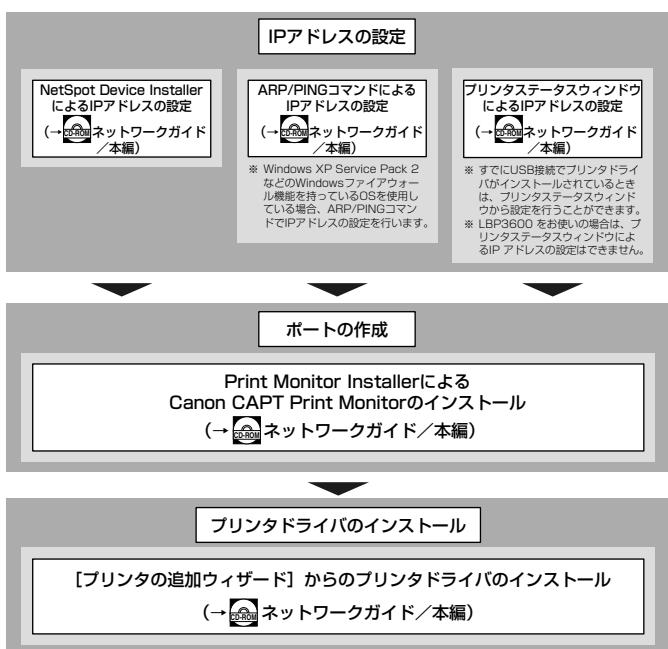
# ソフトウェアをインストールする

プリンタドライバのインストール方法は、以下の2種類あります。

<自動セットアップ>



<手動セットアップ> (→ネットワークガイド／本編)



: このマークが付いているガイドは、プリンタに付属のCD-ROMに収められているPDFマニュアルです。

ここでは、プリンタに付属のCD-ROM(CD-ROM Setup)からプリンタドライバをインストールする方法を説明します。プリンタに付属のCD-ROM(CD-ROM Setup)からプリンタドライバをインストールすると、IPアドレスの設定、ポートの作成を一度に行なうことができ、簡単にネットワーク環境で印刷する環境を設定することができます。

お使いの機種によって、インストール方法が異なります。

- LBP5600、LBP3600以外の場合 (→P.3-4)
- LBP5600、LBP3600の場合 (→P.3-15)

- 重要**
- プリンタドライバは本プリンタを使用して印刷するために必要です。必ずインストールしてください。
  - ハードディスクの空き容量が不足している場合は、インストールの途中でメッセージが表示されます。インストールを中止し、ディスクの空き容量を増やしたあとインストールをやりなおしてください。



- ・プリンタとコンピュータをUSBケーブルで接続するときや、コンピュータでプリンタの共有機能を使用して、ネットワーク環境で接続するときのソフトウェアのインストール方法は、「 ユーザーズガイド」を参照してください。
- ・ユニキャスト通信モードを使用する場合のインストール方法については、 ネットワークガイド／本編「第5章 付録」を参照するか、ネットワーク管理者へお問い合わせください。
- ・ここでは、Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

## LBP5600、LBP3600 以外の場合

**3** 1 コンピュータとプリンタがネットワーク経由で接続されていて、プリンタの電源がオンになっていることを確認します。

**2** コンピュータの電源を入れ、Windows を起動します。



Windows 2000/XP/Server 2003をお使いの場合、起動した際に、必ずAdministrators のメンバとしてログオンしてください。

**3** 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

すでに CD-ROM がセットされている場合は、いったん CD-ROM を取り出してもう一度セットします。



CD-ROM Setup が表示されない場合は、[スタート] メニューから [ファイル名を指定して実行] を選択して「D:\\$Japanese\\$M\Inst.exe」と入力し、[OK] をクリックします。(ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。)

**4** [おまかせインストール] または [選んでインストール] をクリックします。

[おまかせインストール] は、プリンタドライバの他に取扱説明書も同時にインストールできます。取扱説明書をインストールしない場合は、[選んでインストール] を選択します。



## 5 [インストール] をクリックします。



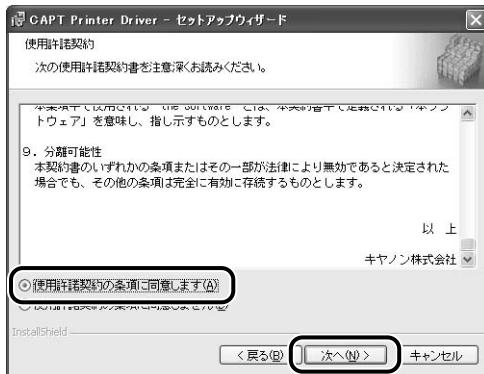
手順4で【選んでインストール】を選択した場合は、【オンラインマニュアル】のチェックマークを外してから【インストール】をクリックします。



## 6 【次へ】をクリックします。



- 7** 内容を確認して、【使用許諾契約の条項に同意します】を選択したあと、[次へ] をクリックします。



- 8** [ネットワーク上のポートを探索してインストール] を選択したあと、[次へ] をクリックします。



- 9** 【追加と削除】をクリックします。



ネットワーク上の TCP/IP ポートを探索して、プリンタを自動的に検出します。

Windows XP Service Pack 2などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS をお使いで、Windows ファイアウォール機能が有効になっている場合、以下の画面が表示されます。



すでにプリンタの IP アドレスが設定されている場合は、[いいえ] をクリックします。  
ブロックを解除して、IP アドレスが設定されていないプリンタを検出する場合は、[はい] をクリックします。



あらかじめ IP アドレスを設定する場合は、インストールを中止して、ネットワークガイド／本編「第2章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」を参照して、IP アドレスを設定してください。

## 10 [プリンター覧] からインストールするプリンタを選択し、[インストールするプリンター覧へ追加] をクリックします。



[プリンター覧] にインストールするプリンタが表示されない場合は、コンピュータとプリンタがネットワーク経由で接続されていて、プリンタの電源がオンになっていることを確認してください。

### ● [デバイス名] に本プリンタの名称が表示されている場合

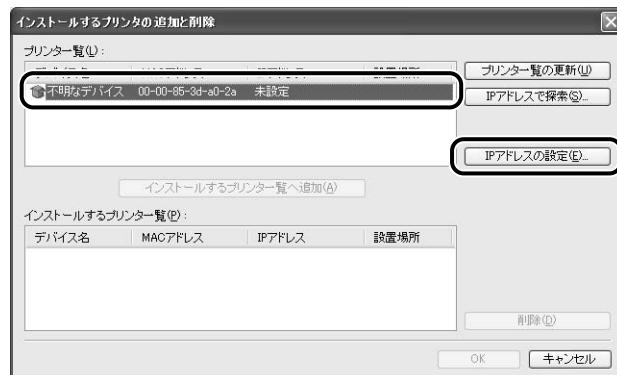
- インストールするプリンタを選択し、[インストールするプリンター覧へ追加] をクリックします。



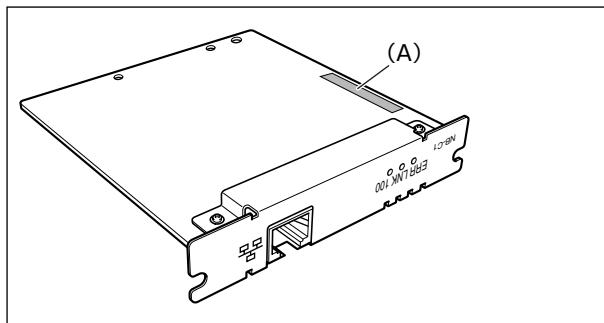
お使いの環境によっては、[プリンター覧] の [IP アドレス] に「192.168.0.215」(ネットワークボードの初期設定値) と表示されます。IP アドレスを変更する場合はインストールが終わったあと、ネットワークガイド／本編「第2章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」を参照して IP アドレスを変更してください。

● [デバイス名] に [不明なデバイス] と表示されている場合

- [不明なデバイス] と表示されているプリンタを選択し、[IP アドレスの設定] をクリックします。



[不明なデバイス] が複数表示されている場合は、インストールするプリンタの MAC アドレスを選択します。MACアドレスは、ネットワークボード裏面の(A)の部分に記載されています。



- [IP アドレスの設定] ダイアログボックスでプリンタの IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

[自動的に取得する] : DHCP を使用して IP アドレスを取得します (DHCP サーバが起動されている必要があります)。DHCP サーバの設定については、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

[次の IP アドレスを使う] : 直接 IP アドレスを指定します (IP アドレスは AAA.BBB.C.DD のように「.」で数字を区切って入力します)。



[プリンタ一覧] にインストールするプリンタが表示されない場合は、以下の操作を行ってください。

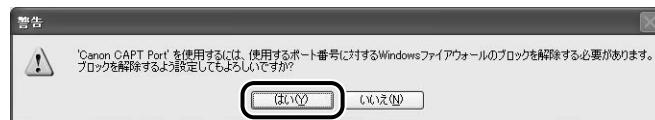
- ・[プリンタ一覧の更新] をクリックします。再度ネットワーク上のプリンタを探索します。

- ・[IP アドレスで探索] をクリックします。表示された [IP アドレスで探索] ダイアログボックスで、インストールするプリンタの IP アドレスを入力して [OK] をクリックすると、入力した IP アドレスのプリンタを探査します (IP アドレスは AAA.BBB.C.DD のように「.」で数字を区切って入力します)。

## 11 [OK] をクリックします。



Windows XP Service Pack 2などのWindowsファイアウォール機能を持っているOSをお使いで、Windowsファイアウォール機能が有効になっている場合、以下の画面が表示されたときは、[はい] をクリックします。



ポート (Canon CAPT Port) が自動的に作成されます。

## 12 [インストールするプリンター覧] に本プリンタが追加されていることを確認します。

- プリンタの共有設定などプリンタ情報の設定を行わない場合
  - [次へ] をクリックします。



### ● プリンタの共有設定などプリンタ情報の設定を行う場合

- [プリンタ情報を設定する]にチェックマークを付けて、[次へ]をクリックします。



- プリンタ情報を設定します。



#### 設定する項目

[プリンタ名] :

プリンタ名を変更する場合は、[プリンタ名]に新しい名前を入力します。

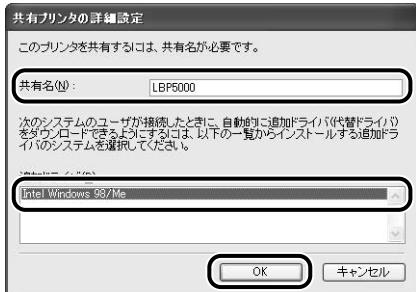
[プリンタを共有する] :

インストール中のコンピュータをプリントサーバとして使用する場合、[プリンタを共有する]にチェックマークを付けます。

[通常のプリンタとして使う] :

本プリンタを通常使うプリンタとして使う場合、[通常のプリンタとして使う]にチェックマークを付けます。

- [プリンタを共有する] にチェックマークを付けた場合、[詳細設定] をクリックして、共有プリンタの詳細を設定します。必要であれば共有名を変更します。ネットワーク上に OS が Windows 98/Me のコンピュータがある場合は、[Intel Windows 98/Me] を選択し、[OK] をクリックします。



- [次へ] をクリックします。



### 13 [開始] をクリックします。



Windows XP Service Pack 2などのWindows ファイアウォール機能を持っているOSを使用している場合、以下の画面が表示されますので、プリンタ共有時のクライアント側との通信に対するWindows ファイアウォールのブロックを解除するかどうかを設定します。

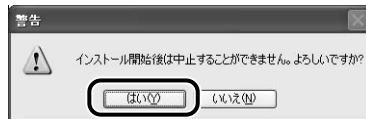
プリンタの共有機能を使用する場合は、[はい] をクリックします。

プリンタの共有機能を使用しない場合は、[いいえ] をクリックします。



インストール後でも、付属の CD-ROM に収められている「CAPT Windows ファイアウォールユーティリティ」を使用して、Windows ファイアウォールの設定を変更することができます。詳しくは、「 ユーザーズガイド」を参照してください。

#### 14 「インストール開始後は中止することができません。よろしいですか？」というメッセージが表示されますので、[はい] をクリックします。



プリンタドライバのインストールが開始されます。



- Windows 2000をお使いの場合、[デジタル署名が見つかりませんでした] ダイアログボックスが表示された場合は、[はい] をクリックします。
- Windows XP/Server 2003をお使いの場合、[ハードウェアのインストール] ダイアログボックスが表示された場合は、[続行] をクリックします。

#### 15 「README ファイルを読みますか？」というメッセージが表示されますので、[はい] をクリックして、README ファイルの内容を確認したあと閉じます。



**16** プリンタドライバのインストール完了の画面が表示されますので、[終了] をクリックします。



**17** 手順4で【おまかせインストール】を選択した場合は、取扱説明書がインストールされます。



**18** インストール結果を確認して、[次へ] をクリックします。



 **メモ** 正常にインストールされなかった場合は、 ネットワークガイド／本編「第4章 困ったときには」を参照してください。

**19** [今すぐコンピュータを再起動する] にチェックマークを付けたあと、[再起動] をクリックします。



お使いの機種によっては、以下の画面が表示されます。



Windows が再起動します。

---

プリンタドライバのインストールが完了しました。プロトコル設定を行う場合は、 ネットワークガイド／本編「第2章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」を参照してください。

---

## LBP5600、LBP3600 の場合

**1** コンピュータとプリンタがネットワーク経由で接続されていて、プリンタの電源がオンになっていることを確認します。

**2** コンピュータの電源を入れ、Windows を起動します。

 **メモ** Windows 2000/XP/Server 2003をお使いの場合、起動した際に、必ずAdministratorsのメンバとしてログオンしてください。

**3** プリンタに付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

すでに CD-ROM がセットされている場合は、いったん CD-ROM を取り出してもう一度セットします。

 **重要** CD-ROM Setup が表示されない場合は、[スタート] メニューから [ファイル名を指定して実行] を選択して「D:\¥Japanese¥CNAC2MNU.exe」(LBP5600 の場合)／「D:\¥Japanese¥CNAB1MNU.exe」(LBP3600 の場合) と入力し、[OK] をクリックします。(ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。)

**4** [ドライバインストール] をクリックします。



**5** 言語を確認し、[はい] をクリックします。



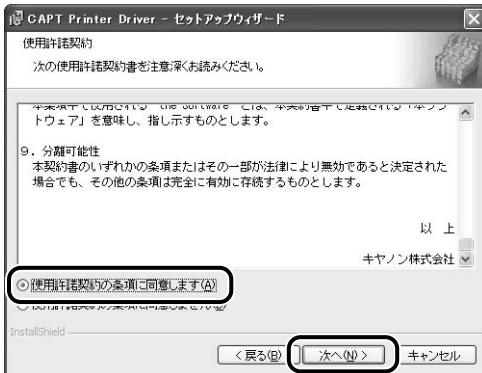
3

ソフトウェアのインストール

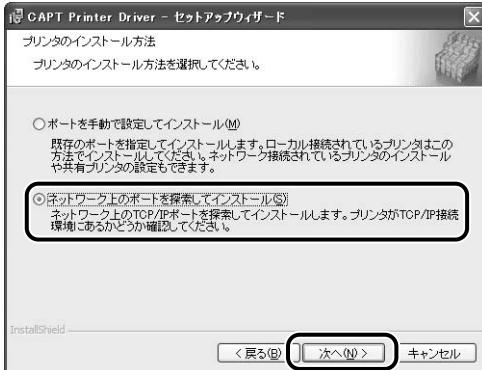
## 6 [次へ] をクリックします。



## 7 内容を確認して、[使用許諾契約の条項に同意します] を選択したあと、[次へ] をクリックします。



## 8 [ネットワーク上のポートを探索してインストール] を選択したあと、[次へ] をクリックします。



## 9 [追加と削除] をクリックします。



ネットワーク上の TCP/IP ポートを探索して、プリンタを自動的に検出します。

Windows XP Service Pack 2などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS をお使いで、Windows ファイアウォール機能が有効になっている場合、以下の画面が表示されます。



すでにプリンタの IP アドレスが設定されている場合は、[いいえ] をクリックします。  
ブロックを解除して、IP アドレスが設定されていないプリンタを検出する場合は、[はい] をクリックします。



あらかじめ IP アドレスを設定する場合は、インストールを中止して、ネットワークガイド／本編「第 2 章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」を参照して、IP アドレスを設定してください。

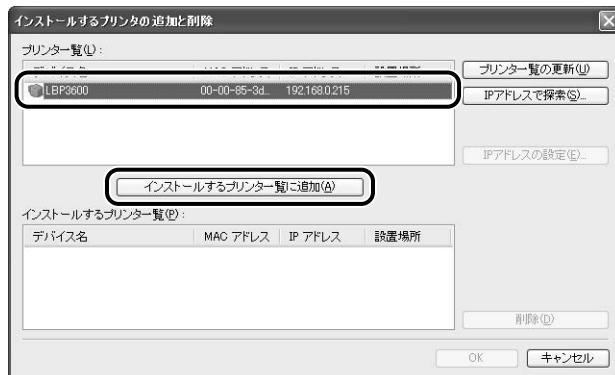
## 10 [プリンター覧] からインストールするプリンタを選択し、[インストールするプリンター覧に追加] をクリックします。



[プリンター覧] にインストールするプリンタが表示されない場合は、コンピュータとプリンタがネットワーク経由で接続されていて、プリンタの電源がオンになっていることを確認してください。

● [デバイス名] に本プリンタの名称が表示されている場合

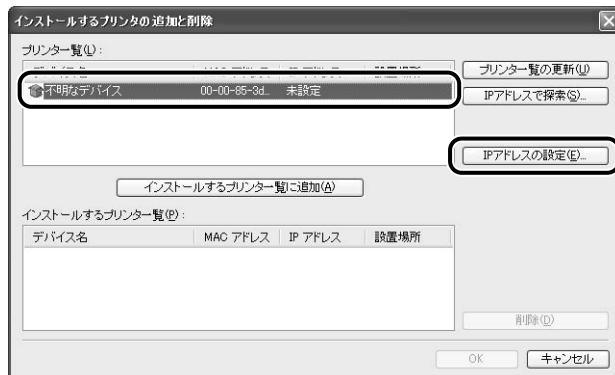
- インストールするプリンタを選択し、[インストールするプリンター一覧に追加] をクリックします。



お使いの環境によっては、[プリンター一覧] の [IP アドレス] に「192.168.0.215」(ネットワークボードの初期設定値) と表示されます。IP アドレスを変更する場合はインストールが終わったあと、[ネットワークガイド／本編「第 2 章ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」](#) を参照して IP アドレスを変更してください。

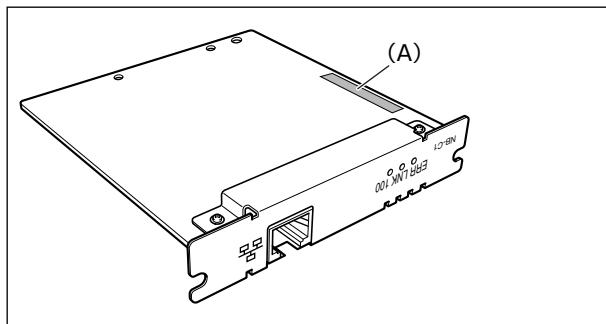
● [デバイス名] に「不明なデバイス」と表示されている場合

- 「不明なデバイス」と表示されているプリンタを選択し、[IP アドレスの設定] をクリックします。





「不明なデバイス」が複数表示されている場合は、インストールするプリンタの MAC アドレスを選択します。MAC アドレスは、ネットワークボード（裏面）の（A）の部分に記載されています。



- [IP アドレスの設定] ダイアログボックスでプリンタの IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

[自動的に取得する] : DHCP を使用して IP アドレスを取得します（DHCP サーバが起動されている必要があります）。DHCP サーバの設定については、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

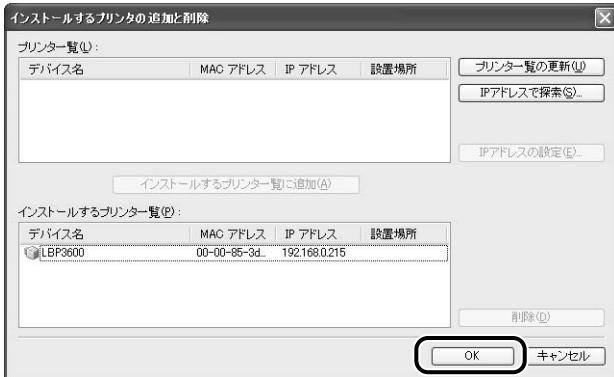
[次の IP アドレスを使う] : 直接 IP アドレスを指定します（IP アドレスは AAA.BBB.C.DD のように「.」で数字を区切って入力します）。



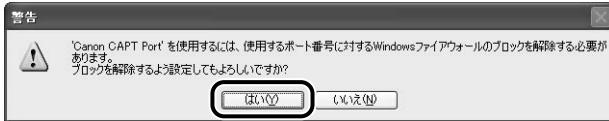
[プリンター一覧] にインストールするプリンタが表示されない場合は、以下の操作を行ってください。

- ・[プリンター一覧の更新] をクリックします。再度ネットワーク上のプリンタを探索します。
- ・[IP アドレスで探索] をクリックします。表示された [IP アドレスで探索] ダイアログボックスで、インストールするプリンタの IP アドレスを入力して [OK] をクリックすると、入力した IP アドレスのプリンタを探索します（IP アドレスは AAA.BBB.C.DD のように「.」で数字を区切って入力します）。

## 11 [OK] をクリックします。



Windows XP Service Pack 2などのWindowsファイアウォール機能を持っているOSをお使いで、Windowsファイアウォール機能が有効になっている場合、以下の画面が表示されたときは、[はい] をクリックします。



ポート (Canon CAPT Port) が自動的に作成されます。

## 12 [インストールするプリンタ一覧] に本プリンタが追加されていることを確認します。

- [プリンタ情報を設定する] の項目がない場合や、プリンタの共有設定などプリンタ情報の設定を行わない場合

[次へ] をクリックします。



## ● プリンタの共有設定などプリンタ情報の設定を行う場合

- [プリンタ情報を設定する] にチェックマークを付けて、[次へ] をクリックします。



- プリンタ情報を設定します。



### 設定する項目

#### [プリンタ名] :

プリンタ名を変更する場合は、[プリンタ名] に新しい名前を入力します。

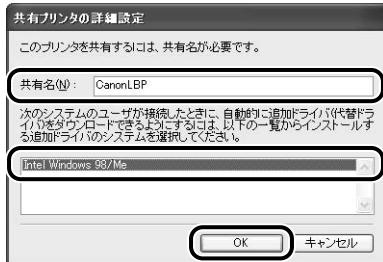
#### [プリンタを共有する] :

インストール中のコンピュータをプリントサーバとして使用する場合、[プリンタを共有する] にチェックマークを付けます。

#### [通常のプリンタとして使う] :

本プリンタを通常使うプリンタとして使う場合、[通常のプリンタとして使う] にチェックマークを付けます。

- [プリンタを共有する] にチェックマークを付けた場合、[詳細設定] をクリックして、共有プリンタの詳細を設定します。必要であれば共有名を変更します。ネットワーク上に OS が Windows 98/Me のコンピュータがある場合は、「Intel Windows 98/Me」を選択し、[OK] をクリックします。



- [次へ] をクリックします。



## 13 [開始] をクリックします。



Windows XP Service Pack 2などのWindows ファイアウォール機能を持っているOSを使用している場合、以下の画面が表示されますので、プリンタ共有時のクライアント側との通信に対するWindows ファイアウォールのブロックを解除するかどうかを設定します。

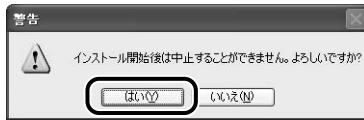
プリンタの共有機能を使用する場合は、[はい] をクリックします。  
プリンタの共有機能を使用しない場合は、[いいえ] をクリックします。



### メモ

インストール後でも、プリンタに付属の CD-ROM に収められている「CAPT Windows ファイアウォールユーティリティ」を使用して、Windows ファイアウォールの設定を変更することができます。詳しくは、「 ユーザーズガイド」を参照してください。

## 14 「インストール開始後は中止することができません。よろしいですか？」というメッセージが表示されますので、[はい] をクリックします。



プリンタドライバのインストールが開始されます。

### メモ

- Windows 2000をお使いの場合、[デジタル署名が見つかりませんでした] ダイアログボックスが表示された場合は、[はい] をクリックします。
- Windows XP/Server 2003をお使いの場合、[ハードウェアのインストール] ダイアログボックスが表示された場合は、[続行] をクリックします。

## 15 「README ファイルを読みますか？」というメッセージが表示されますので、[はい] をクリックして、README ファイルの内容を確認したあと閉じます。



**16 インストール完了の画面が表示されますので、【ただちにコンピュータを再起動します】を選択し、【終了】をクリックします。**



Windows が再起動します。

---

プリンタドライバのインストールが完了しました。プロトコル設定を行う場合は、  
■ ネットワークガイド／本編「第2章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」を参照してください。

---

# インストールが完了すると

CAPT ソフトウェアのインストールが完了すると、本プリンタのアイコンやフォルダが作成されます。

## Windows XP/Server 2003 の場合

- [プリンタと FAX] フォルダに本プリンタのアイコンが表示されます。



- [スタート] メニューの [すべてのプログラム] に [Canon Printer Uninstaller] が追加されます。



- LBP5600、LBP3600 以外をお使いの場合で、取扱説明書をインストールした場合は、デスクトップに [LBPXXXX 取扱説明書] が作成されます (XXXX は機種名)。



また、お使いの機種によっては、[スタート] メニューの [すべてのプログラム] に [Canon LBPXXXX] - [LBPXXXX 取扱説明書] が追加されます (XXXX は機種名)。

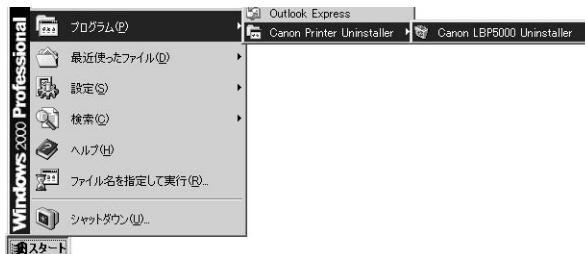


## Windows 98/Me/2000 の場合

- [プリンタ] フォルダに本プリンタのアイコンが表示されます。



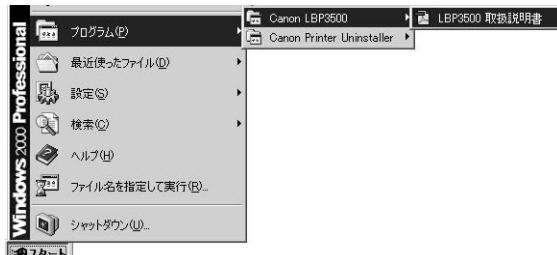
- [スタート] メニューの [プログラム] に [Canon Printer Uninstaller] が追加されます。



- LBP5600、LBP3600 以外をお使いの場合で、取扱説明書をインストールした場合は、デスクトップに [LBPXXXX 取扱説明書] が作成されます (XXXX は機種名)。



また、お使いの機種によっては、[スタート] メニューの [プログラム] に [Canon LBPXXXX] - [LBPXXXX 取扱説明書] が追加されます (XXXX は機種名)。



# ネットワークステータスプリントを印刷して動作を確認する

初めてプリンタをご使用になる前には、次の手順で必ずネットワークステータスプリントを印刷して動作を確認してください。ネットワークステータスプリントには、オプションのネットワークボードのバージョンや TCP/IP の設定などが印字されます。



- ・ネットワークステータスプリントは、A4 サイズ用に設定されています。A4 サイズの用紙をセットしてください。
- ・ここでは、Windows XP Professional の画面例で説明します。

## 1 [プリンタと FAX] または [プリンタ] フォルダを表示します。

Windows 98/Me/2000 の場合は、[スタート] メニューから [設定] → [プリンタ] を選択します。

Windows XP Professional/Server 2003 の場合は、[スタート] メニューから [プリンタと FAX] を選択します。

Windows XP Home Edition の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選択し、[プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] の順にクリックします。

## 2 本プリンタのアイコンを選択し、[ファイル] メニューから [印刷設定] を選択します。

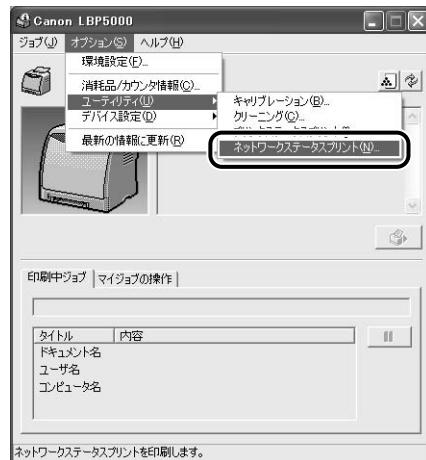
Windows 98/Me の場合は、本プリンタのアイコンを選択し、[ファイル] メニューから [プロパティ] を選択します。

- 3** [ページ設定] ページを表示させ、[] (プリントステータスウィンドウを表示する) をクリックして、プリントステータスウィンドウを起動します。



メモ プリントステータスウィンドウについては、「 ユーザーズガイド」を参照してください。

- 4** [オプション] メニューから [ユーティリティ] → [ネットワークステータスプリント] を選択します。



**5** [OK] をクリックします。



ネットワークステータスプリントが印刷されます。



重要

ここに掲載されているネットワークステータスプリントはサンプルです。お使いのプリンタで出力したネットワークステータスプリントとは、内容が異なることがあります。

×モ

ネットワークステータスプリントが正しく印刷されなかった場合は、 ネットワークガイド／本編「第4章 困ったときには」を参照してください。

### 3

#### ソフトウェアのインストール

# 4

## CHAPTER

# 付録

この章では、ネットワークボード取り付け時のトラブルの解決方法やソフトウェアのバージョンアップ方法について説明しています。

---

ネットワークボードの取り外し .....	4-2
困ったときには .....	4-3
ネットワークボード取り付け時のトラブル .....	4-3
その他のトラブル .....	4-4
ネットワークボードを設定する .....	4-6
索引 .....	4-9
ソフトウェアのバージョンアップについて .....	4-10
情報の入手方法 .....	4-10
ソフトウェアの入手方法 .....	4-10

# ネットワークボードの取り外し

ネットワークボードの取り外しは、次の手順で行います。ネットワークボードの取り付けで取り外した拡張ボードスロットの保護板とネジをご用意ください。

- ▲注意**
- 必ずプリンタとコンピュータの電源をオフにし、プリンタ本体に接続されているすべてのインターフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外してから作業を行ってください。USB ケーブルを接続している場合は、コンピュータの電源をオフにしてから、USB ケーブルを取り外してください。そのまま作業を行うと、感電の原因になることがあります。
  - ネットワークボードの取り扱いには注意してください。ネットワークボードの角や部品の鋭利な部分に触れると、けがの原因になることがあります。

- 重要** ここに記載されている手順がお使いのプリンタと異なる場合があります。取り外し手順の詳細については、「 ユーザーズガイド」を参照してください。

4

付  
録

**1** プリンタとコンピュータの電源をオフにし、USB ケーブルを抜き、電源プラグを電源コンセントから抜いて、アース線を専用のアース線端子から取り外します。

**2** すべてのインターフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外します。

- メモ** オプションの両面ユニットが取り付けられているときは、プリンタから取り外します。取り外しかたについては、「 ユーザーズガイド」を参照してください。

**3** 2 本のネジを外して、ネットワークボードを取り外します。

取り外したネットワークボードは、購入時に入っていた保護袋に入れて保管してください。

- 重要**
- ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。
  - 取り外したネジは再度ネットワークボードを取り付けるときに必要になります。なくさないように保管しておいてください。

**4** 拡張ボードスロットの保護板を取り付け、ネジで固定します。

- メモ** オプションの両面ユニットが取り付けされていたときは、プリンタに取り付けます。取り付けかたについては、「 ユーザーズガイド」を参照してください。

**5** 電源コード、アース線を接続します。

**6** アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントへ接続します。

**7** USB ケーブルを接続します。

# 困ったときには

## ネットワークボード取り付け時のトラブル

ネットワークボード取り付け時の動作確認で、ネットワークボードのランプがすべて消灯していたり、ERR ランプがいつまでたっても消灯せず、点灯や点滅し続けているときは、次のように対処してください。

 **メモ** ソフトウェアのインストール時のトラブルについては、 ネットワークガイド／本編「第4章 困ったときには」を参照してください。

### ネットワークボードのランプがすべて消灯している

**原因 1** LAN ケーブルが正しく取り付けられていない、または断線している

**処置 1** LAN ケーブルを一度取り外し、接続しなおします。

**処置 2** 他の LAN ケーブルに交換し、接続しなおします。

**原因 2** ハブの UP-LINK (カスケード) ポートに接続している

**処置 1** ハブの “X” マークのあるポートに接続しなおします。

**処置 2** ハブに UP-LINK (カスケード) スイッチがある場合は、“X” 側に切り替えます。

**原因 3** クロスタイプの LAN ケーブルを使っている

**処置 1** ストレートタイプの LAN ケーブルと交換します。

**処置 2** クロスタイプの LAN ケーブルをハブの UP-LINK (カスケード) ポートに接続します。ハブに UP-LINK (カスケード) スイッチがある場合は “=” 側にします。

 **メモ** クロスタイプの LAN ケーブルとは、プリンタとコンピュータを直接接続する場合に使用するケーブルのことです。

**原因 4** ハブと通信できない

**処置 1** ハブの電源がオンになっていることを確認します。

**処置 2** 接続したハブの通信速度に合わせてネットワークボードのディップスイッチを設定します。(→ ネットワークボードを設定する：P.4-6)

**処置 3** ハブを交換します。

**原因 5** ネットワークボードが正しく取り付けられていない

**処 置** ネットワークボードを一度取り外し、取り付けなおします。

**原因 6** ネットワークボードのハードウェアに異常がある

**処 置** お買い求めの販売店に状況を連絡してください。

### ネットワークボードの ERR ランプが点灯している

**原 因** ネットワークケーブルの接続不良や断線、あるいはネットワークボードが正しく取り付けられていない

**処置 1** ネットワークケーブルが正しく取り付けられているか確認してください。

**処置 2** ネットワークケーブルを正常に使えるものと交換し、断線や破損がないか確認してください。

**処置 3** 上記の操作を行っても ERR ランプが点灯するときは、お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。

### ネットワークボードの ERR ランプが 4 回ずつ点滅している

**原 因** ネットワークボードのディップスイッチ 1 がオンになっている

**処 置** 一度ディップスイッチ 1 をオフにしてください。

### ネットワークボードの ERR ランプが点滅し続けている

**原 因** ネットワークボードのハードウェアに異常がある

**処 置** お買い求めの販売店に連絡し、修理を依頼してください。

## その他のトラブル

 **メモ** 紙づまりが起こったときや印刷品質のトラブルなど、プリンタに関するトラブルについては、「 ユーザーズガイド」を参照してください。

### ネットワークから印刷できない

**原因 1** ネットワークボードとケーブルが、正しく接続されていない

**処 置** 次のことを確認したあと、プリンタの電源を入れなおしてください。

- ・ネットワークボードが、正しく取り付けられていることを確認します。（→ ネットワークボードの取り付け：P.2-1）

- ・プリンタがネットワークに、正しいケーブルを使って接続されていることを確認します。(→ ネットワークボードの取り付け : P.2-1)

## **原因 2** ネットワークが、正しく設定されていない

### **処置 1** IP アドレスが正しく設定されていることを確認してください。

 **メモ** 確認方法として、以下の操作を行ってください。

1. コマンドプロンプト、または MS-DOS プロンプトを起動します。
  - ・Windows XP/Server 2003 の場合は、[スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] を選択します。
  - ・Windows 2000 の場合は、[スタート] メニューから [プログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] を選択します。
  - ・Windows Me の場合は、[スタート] メニューから [プログラム] → [アクセサリ] → [MS-DOS プロンプト] を選択します。
  - ・Windows 98 の場合は、[スタート] メニューから [プログラム] → [MS-DOS プロンプト] を選択します。
2. 「ftp <プリンタの IP アドレス>」を入力します。  
 ・入力例 : ftp 192.168.0.215
3. IP アドレスが正しく設定されている場合は、以下のコマンドが入力されます。  
 ・Connected to <プリンタの IP アドレス>

### **処置 2** DHCP、BOOTP、RARP のいずれかを使用して IP アドレスを設定する場合は、DHCP、BOOTP、RARP が動作していることを確認してください。(→ ネットワークガイド／本編「第 2 章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」)

## **原因 3** Canon CAPT Print Monitor がインストールされていない

### **処置** [プリンタの追加ウィザード] でプリンタドライバをインストールする場合やプリンタに付属の CD-ROM (CD-ROM Setup) を使って、ポートを手動で設定してプリンタドライバをインストールする場合は、インストールする前に必ず Canon CAPT Print Monitor をインストールしたあと、プリンタドライバをインストールしてください。(→ ネットワークガイド／本編「第 2 章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」)

## **原因 4** 印刷を行うコンピュータの設定が正しくされていない

### **処置** 次のことを確認してください。

- ・プリンタが通常使うプリンタとして設定されているか確認してください。
- ・プリンタドライバが正常にインストールされているかどうかを確認してください。正常にインストールされているかどうかを確認するために、ネットワークステータスプリントを印刷してみてください。(→ ネットワークステータスプリントを印刷して動作を確認する : P.3-27) 正常に印刷されない場合は、プリンタドライバをアンインストールし、もう一度インストールしなおしてください。(→  ネットワークガイド／本編「第 2 章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」)
- ・TCP/IP プロトコルが動作しているか確認してください。

**原因 5** 印刷データを送信するコンピュータの IP アドレスが、[IP アドレス範囲設定] の [TCP/IP 印刷を制限する] で制限されている。

**処 置** [IP アドレス範囲設定] の [TCP/IP 印刷を制限する] の設定内容を確認してください。(→  ネットワークガイド／本編「第2章 ネットワーク環境で印刷する環境を設定するには」)

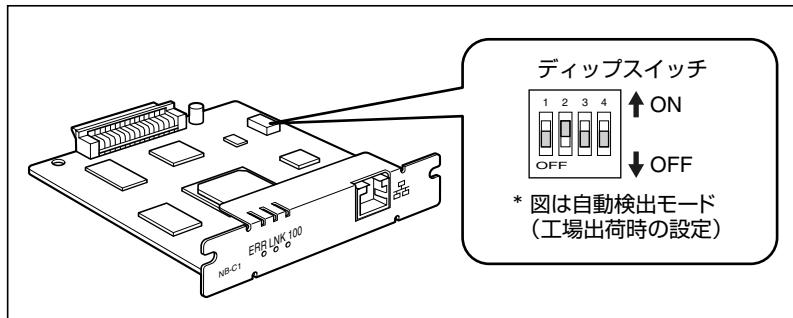
**原因 6** ユニキャスト通信モードになっている

**処 置** 通常のモード（ブロードキャス通信モード）に戻します。詳しくは、 ネットワークガイド／本編「第5章 付録」を参照するか、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

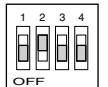
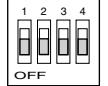
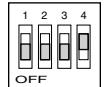
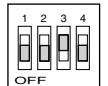
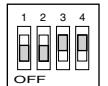
## ネットワークボードを設定する

ネットワークボードは、工場出荷状態では「自動検出モード」に設定されています。10BASE-T/100BASE-TX の通信速度や転送モードは自動的に検出されるので、通常は設定を変更する必要はありません。ネットワーク側の機器とうまく通信できないときは、ネットワークボードのディップスイッチを設定してください。ディップスイッチの設定は、プリンタの電源をオフにしてネットワークボードを取り外してから行います。ネットワークボードの取り外しの作業には、プラスドライバが必要です。あらかじめネジに合ったサイズのものをご用意ください。接続したネットワークの通信速度に合わせて、ディップスイッチを次のように設定してください。

**● 重要** ディップスイッチを設定する際は、ボールペンなどの先でメインボードを傷つけないように気を付けてください。また、シャープペンシルなどの先端の鋭利なものは使用しないでください。



■ ネットワークの通信速度／転送モードとディップスイッチの設定

LANの通信速度／転送モード	ディップスイッチの設定
自動検出モード (工場出荷時の設定)	 ↑ ON ↓ OFF
10BASE-T／半二重モード に固定する場合	 ↑ ON ↓ OFF
10BASE-T／全二重モード に固定する場合	 ↑ ON ↓ OFF
100BASE-TX／半二重モード に固定する場合	 ↑ ON ↓ OFF
100BASE-TX／全二重モード に固定する場合	 ↑ ON ↓ OFF

 **重要**

ここに記載されているネットワークボードの取り外し手順や、取り付け手順がお使いのプリンタと異なる場合があります。取り外し手順や、取り付け手順の詳細については、「 ユーザーズガイド」を参照してください。

**1** プリンタとコンピュータの電源をオフにし、USB ケーブルを抜き、電源プラグを電源コンセントから抜いて、アース線を専用のアース線端子から取り外します。

**2** すべてのインターフェースケーブルや電源コード、アース線を取り外します。

 **メモ**

オプションの両面ユニットが取り付けられているときは、プリンタから取り外します。取り外しかたについては、「 ユーザーズガイド」を参照してください。

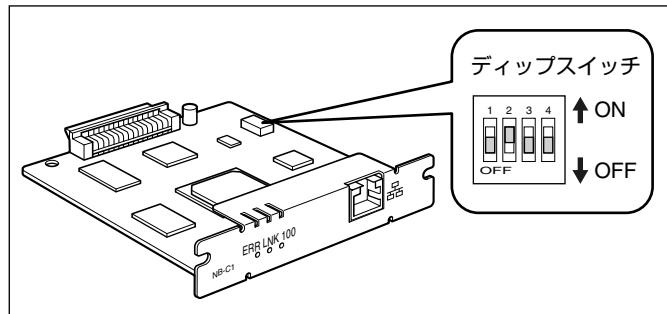
**3** 2 本のネジを外して、ネットワークボードを取り外します。

 **重要**

ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。

#### 4 ディップスイッチを設定します。

ディップスイッチは、ボールペンの先などで設定してください。設定方法は P.4-7 の表を参照してください。



#### 5 ネットワークボードを拡張ボードスロットに差し込みます。

ネットワークボードは、金属製のパネル部分を持ち、ボードを拡張ボードスロット内部のガイドレールに合わせて差し込みます。

- 重要**
  - ・ネットワークボードの部品やプリント配線、コネクタには直接手を触れないでください。
  - ・ネットワークボードのプリンタ接続コネクタを、拡張ボードスロット内部のコネクタに、しっかりと確実に押し込んでください。

#### 6 ネットワークボードの上下を、付属の2本のネジで固定します。

#### 7 LANケーブルを接続します。

- メモ** オプションの両面ユニットが取り付けられていたときは、プリンタに取り付けます。取り付けかたについては、「 ユーザーズガイド」を参照してください。

#### 8 電源コード、アース線を接続します。

#### 9 アース線を専用のアース線端子へ、電源プラグを電源コンセントへ接続します。

#### 10 USBケーブルを接続します。

# 索引

## 英数字

100BASE-TX, 2-3  
100ランプ, 2-4  
10BASE-T, 2-3  
ERR ランプ, 2-4  
LAN コネクタ, 2-4  
LNK ランプ, 2-4  
MAC アドレス, 2-4

## あ

インストール, 3-3  
インターフェース, 3-2

## か

各部の名称と機能, 2-4  
管理, 1-4  
ケーブル, 2-3

## た

通信速度, 4-7  
ディップスイッチの設定, 4-7  
転送モード, 4-7  
動作を確認する, 3-27  
トラブル, 4-3

## な

ネットワーク環境で印刷・管理するときに必要な作業, 1-3  
ネットワーク環境の確認, 1-2  
ネットワークステータスプリント, 3-27  
ネットワークボード  
    各部の名称と機能, 2-4  
    設定, 4-6  
    取り付け, 2-5  
    取り外し, 4-2  
    パッケージの内容を確認, 2-2

## は

必要なシステム環境, 3-2  
プリンタ接続コネクタ, 2-4  
プリンタドライバ, 1-4  
プリンタの管理, 1-4  
プロトコル設定, 1-4

# ソフトウェアのバージョンアップについて

プリンタドライバなどのソフトウェアに関しては、今後、機能アップなどのためのバージョンアップが行われることがあります。バージョンアップ情報およびソフトウェアの入手窓口は次のとおりです。ソフトウェアのご使用にあたっては、各使用許諾契約の内容について了解いただいたものとさせていただきます。

## 情報の入手方法

4

付  
録

## ソフトウェアの入手方法

ダウンロードにより、プリンタドライバなどの最新のソフトウェアを入手することができます。通信料金はお客様のご負担になります。

■ キヤノンホームページ (<http://canon.jp/>)

商品のご紹介や各種イベント情報など、さまざまな情報をご覧いただけます。



本書は、本文に100%の再生紙を使用しています。

本書は、揮発性有機化合物(VOC)ゼロのインキを用いています。

リサイクルに配慮して製本されていますので、不要となった際は、回収リサイクルに出しましょう。

## 消耗品・オプション製品のご購入ご相談窓口

消耗品・オプション製品はお買い上げ頂いた販売店、またはお近くのキヤノン製品取り扱い店にてお買い求めください。ご不明な場合は、下記お客様相談センターまでご相談ください。

## 修理サービスのご相談窓口

修理のご相談は、お買い上げ頂いた販売店にご相談ください。  
ご不明な場合は、下記お客様相談センターまでご相談ください。

# Canon

キヤノン株式会社・キヤノンマーケティングジャパン株式会社

お客様相談センター（全国共通番号）

# 050-555-90061

[受付時間] <平日> 9:00~20:00 <土日祝日> 10:00~17:00  
(1/1~3は休ませていただきます)

※上記番号をご利用いただけない方は043-211-9627をご利用ください。

※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。

※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

Canonホームページ：<http://canon.jp>

